



BNI 三重リージョン ニュースレター

【2017年1月号】

【BNI公式ポッドキャストより】

楽なBNIは成功しない

By Dr.Ivan Misner

今日は是非みなさんにお伝えしたい、とても楽しい話があります。最近、ある人からメールを貰ったのですが、この人は何年にも渡ってあちこちのBNIグループを訪ねてきた人です。とても熱心に、あるアイデアを紹介してくれました。その人の手紙の言葉をそのまま借りると、こんな話です。「地域のチャプターに、私の持っている膨大なコンタクトリストを役立てられたら、と思っています。ただ、毎週のミーティングには出られません。月に一度程度だったら参加できます。BNIの価値観や、立派なプログラムの精神は順守させていただきます。どうしたらよろしいでしょうか？」

このリクエストには考えさせられました。考えていたのは、こんなことです。「ツール・ド・フランスに勝ちたいですが、自転車に乗ったり、終わりの見えない努力をするのは好きではありません。オリンピックでメダルを取れたら素晴らしいといつも思っていますが、きつい練習や体調管理…本当にそういったことが必要なのでしょうか？」

「医者になろうと思います。なりたいのですが、そうすると血や内臓といったものを扱わなければなりませんよね。苦手なのです。」

「軍の司令官になるのが夢です。司令官になればカッコいいですが、ブートキャンプに参加しなければいけませんか？本当にそんなことが必要なのですか？」

私が気に入っているのはこれです。「私が欲しいのは誰もが欲しがる最高の荣誉です。ノーベル平和賞を取りたいのです。取れたら凄いことですよね。最高の功績です。ただ、そのためには世界を大きく変える貢献をしなければならないし、沢山の人を救わなければならない。でもきっとそこまで大きなことをしなくても、賞を取る方法があるのではないのでしょうか？」

そんな望みが叶えばいいのかもしれませんが、そうはなりません。論理は単純です。必要な努力をしないで同じ成功を得るなど、誰にもできない。そんなことは起こりません。そして紹介したのと同じ質問を、何年もの間、数え切れないほど沢山もらってきました。この手紙にはとてもしっかりと意見が述べられていて、差出人はまじめな男性です。「BNIから得られるものは、結果や成果、全部欲しいです。でも、色々出てくる日常的な仕事はしたくありません。あるいは、そうするだけの余力がありません。」したくないのか出来ないのか、いずれにしてもそれをしようとはしていない。或いは出来ない。それでいて、同じ成果を期待しています。

残念ながら、そうはいきません。そうなればラッキーかもしれませんが、皆さん、もし必要な努力をしないで数多の素晴らしい成果を出せる方法を発見したら、教えて下さい。こんなことを言うのも、私が知る限り、努力をしないで成功する秘密は、やっぱり秘密だからです。成功はその辺に転がってはいません。努力で手に入るものです。

BNIは世界最大の、最も成功したネットワーキング組織だと思います。しかし、それは価値観、原則、しっかり構造化された毎週のミーティングがあつてこそ。プログラムの土台を骨抜きにして同じ成果を期待しても、虚しいだけです。飛行機から翼を取り外して飛ぼうとしているようなものですから。BNIのプログラムが簡単だと言ったことは一度もありません。実際、簡単ではない。でも、もしプログラムに沿ってひたすらやっていく意思があつたら、必ず成果が出ます。それは勿論、毎週ミーティングに参加し、私たちの考えやコンセプトを実践していくということです。BNIに似たシステムに惹かれることもあるかもしれませんが、少ない努力で同じ恩恵を受けられるような、BNIの簡易版は存在しません。そんなBNIの簡易版、楽なBNIは存在しない。効果が実証されているBNIのやり方を積極的に実践するメンバーだけが、沢山のリファールを手にし、最高の結果を得られるわけです。

もしネットワーキングを極めたかったら、テレビドラマのERで深刻な状況の患者に使われるフレーズを思い出して下さい。こんな話をするのは、私自身がテレビドラマを通じて、自分が医者だったとしたら、という人生を考えてしまうからですが。【光(light)の方に行くな(=安易(light)な方に行くな)】が皆さんへのメッセージです。【安易な方に行くな】、簡易版のBNIはBNIではありませんし、BNIの代わりにはなり得ません。

BNIのミーティングを週一回よりも増やすのは、考えてみたことがありません。ただ、週1回よりも少ないのは経験があります。BNIを始めたばかりのころ、色々なことを試しました。そのうちの 하나가、ミーティングを月に2回するというものです。結果を検討

したら、月に2回しかミーティングを開かないチャプターは、毎週ミーティングを開くチャプターより、リファーマルが52%少なかった。恒常的なミーティングをすると、メンバーがお互いの事をよりしっかり意識し、その結果、より多くのリファーマルを出す事ははっきり分かったのです。

つまり、ミーティングに毎回出席し、プログラムをこなす事と、リファーマルを手に入れることは、直接的な相関関係がある。週に1回以上は何もしていないわけですし、週に1回以上、取り立てて何かをする必要もないと思いますが…ちょっと話を整理させてください。週1回よりも減らすケースは試し、同じ結果には全く至らなかったわけです。

パワーチーム・ミーティングのように、月の間に別途ミーティングを行うチャプターがあります。月に2回そういったミーティングがあったり、月に1回、2回、社交行事があったりします。あるいは、いつものBNIミーティングの他にを行うミーティングといえば、one-to-one ダンスカードですね。これがまさに、付加的に行うミーティングです。こういったミーティングは勿論意義があります。ただ、定期的なBNIミーティングは週に1回が最適でしょう。

というわけで、忘れないでください。【安易なものを避けよ。安易な方に行くな】

【BNI 三重リージョンニュース】

2017年がスタートして早くも1か月が経過しました。2017年の1/12が過ぎましたが、今年目標達成への進捗は1/12ほど進んでみえますでしょうか？

『違う成果を期待するのであれば、違う行動をせよ。』と私の好きな研修講師がおっしゃって見えました。皆様のビジネスにとって、BNI はまだまだ未知の可能性を秘めた組織だと思います。その可能性を発揮させるためには、違う行動（より質の高いプレゼンテーション、より質の高い 1to1、より多くの 1to1、高頻度のトレーニング受講 など）が必要になります。BNI はシステムであり、そのシステム活用には習熟と必要とするためです。

2017年、皆様とトレーニング会場や 1to1 で多くお会いできればと願っております！！

【BNI 三重リージョン ディレクターより】 ※今月は加藤雅道が担当します。

こんにちは、BNI 三重リージョンディレクターコンサルタントの加藤です。

いつもお世話になっております。

1月27日に「メインプレゼンにビジターを呼ぼう！」と題してBNIポッドキャストが更新されていました。（英語版「Inviting Visitors to Your Featured Presentation」）

メインプレゼンテーションのスピーカーを務める機会は年に1～2回しかありません。数少ないせっかくの機会ですから、たくさんの人に聞いていただきご自身のビジネスの拡大につなげたいですね。

自分のクライアントや見込み客で部屋を満たすことで、プレゼンの機会をよりダイナミックなものにすると同時に、より多くの方が自分にリファーマルを提供できるようにする。10名のビジターに来てもらうことを目標に。というものです。

アメリカでは、「Advanced Workshop-Feature Presentations」というメインプレゼンテーションのトレーニングがあり、その中でもスピーカーが自分自身でビジターを招待する方法や招待手紙のひな型が紹介されています。

そんな「Advanced Workshop-Feature Presentations」を和訳した、メインプレゼンテーションのワークショップを2月14日にカメラのヒロカワで開催します。メインプレゼンテーションの作り方やビジター招待方法まで含んだワークショップになっております。皆様のメインプレゼンテーション作るお手伝いをさせていただけたらと思いますので、ぜひご受講ください。

【編集者より】

アイヴァン博士の例えが面白く分かりやすかったですね。質問に対する、とても分かりやすい答えだと思いました。必要な努力をしないで簡単に結果だけを手に入れることは出来ない。初めはなかなか結果に結びつかないかもしれませんが、積み重ねた努力がある日大きく花開くのがネットワークの面白さだと思います。皆様の地道な活動が開花しますように。